

令和7年産水稻の作付面積及び9月25日現在の予想収穫量の補足資料

関東農政局統計部

【山梨県の作柄概況】

(生産者が使用しているふるい目幅ベース)

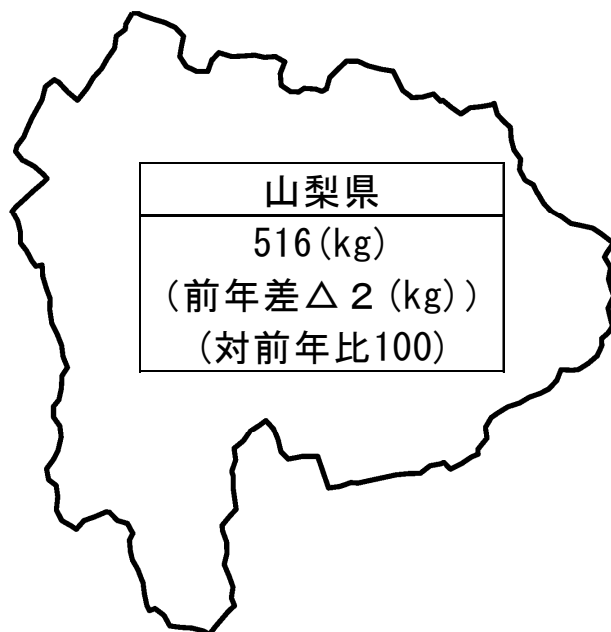
図 10a 当たり予想収量 (9月25日現在)

- 1 山梨県における令和7年産水稻の作付面積 (青刈り面積を含む。) は、4,670ha (前年産に比べ50ha減少) と見込まれる。

うち、主食用作付面積は4,560ha (前年産に比べ30ha減少) と見込まれる。

- 2 9月25日現在における山梨県の10a 当たり予想収量 (生産者が使用しているふるい目幅 (1.85mm) ベース) は、516kg (前年に比べ△2kg、対前年比100) と見込まれる。これは、分けつ期に当たる6月上中旬が日照不足で推移したことによって分けつが抑制され、穂数がやや少なかったものの、7月下旬以降、多照で推移したことにより1穂当たりもみ数がやや多かったことから、全もみ数 (穂数×1穂当たりもみ数) は「前年並み」となり、また、千もみ当たり収量は、出穂期以降、おおむね天候に恵まれたことにより「前年並み」と見込まれるためである。

- 3 主食用作付面積に10a 当たり予想収量を乗じた予想収穫量 (主食用 (生産者ふるい上米)) は、2万3,500t (前年産に比べ300t減少) と見込まれる。



○ この資料は、「令和7年産水稻の作付面積及び9月25日現在の予想収穫量」10月10日公表の補足資料として作成したものです。
詳細については同公表資料を御覧ください。

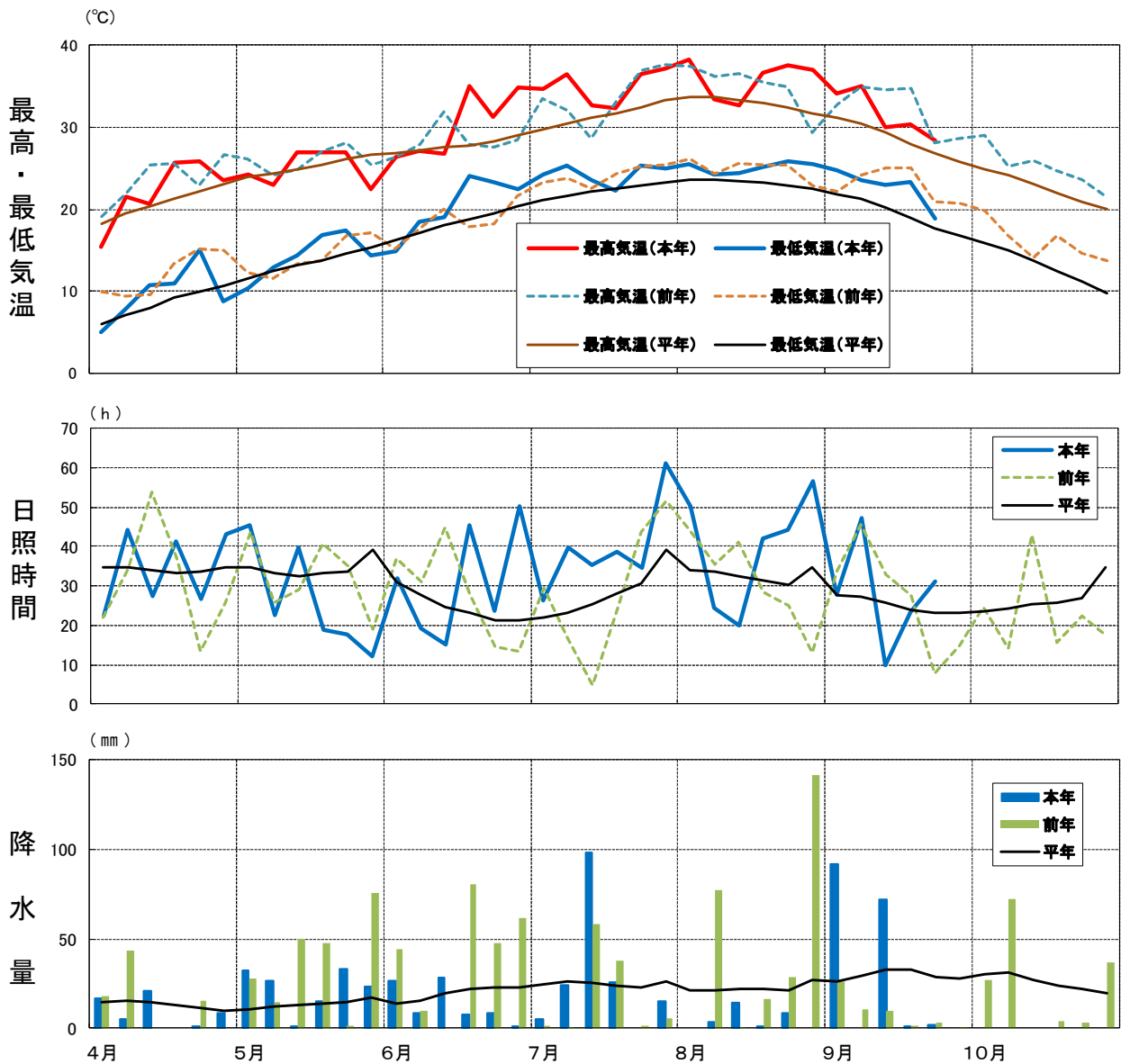
本資料は、関東農政局ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。

【https://www.maff.go.jp/kanto/to_jyo/kohyo/2025kekka.html#R07PR01_19】

二次元コードはこちら →



令和7年 半旬別気象（甲府）



お問合せ先

◎本統計調査結果について
 関東農政局 山梨県拠点 統計担当
 電 話：055-254-6019